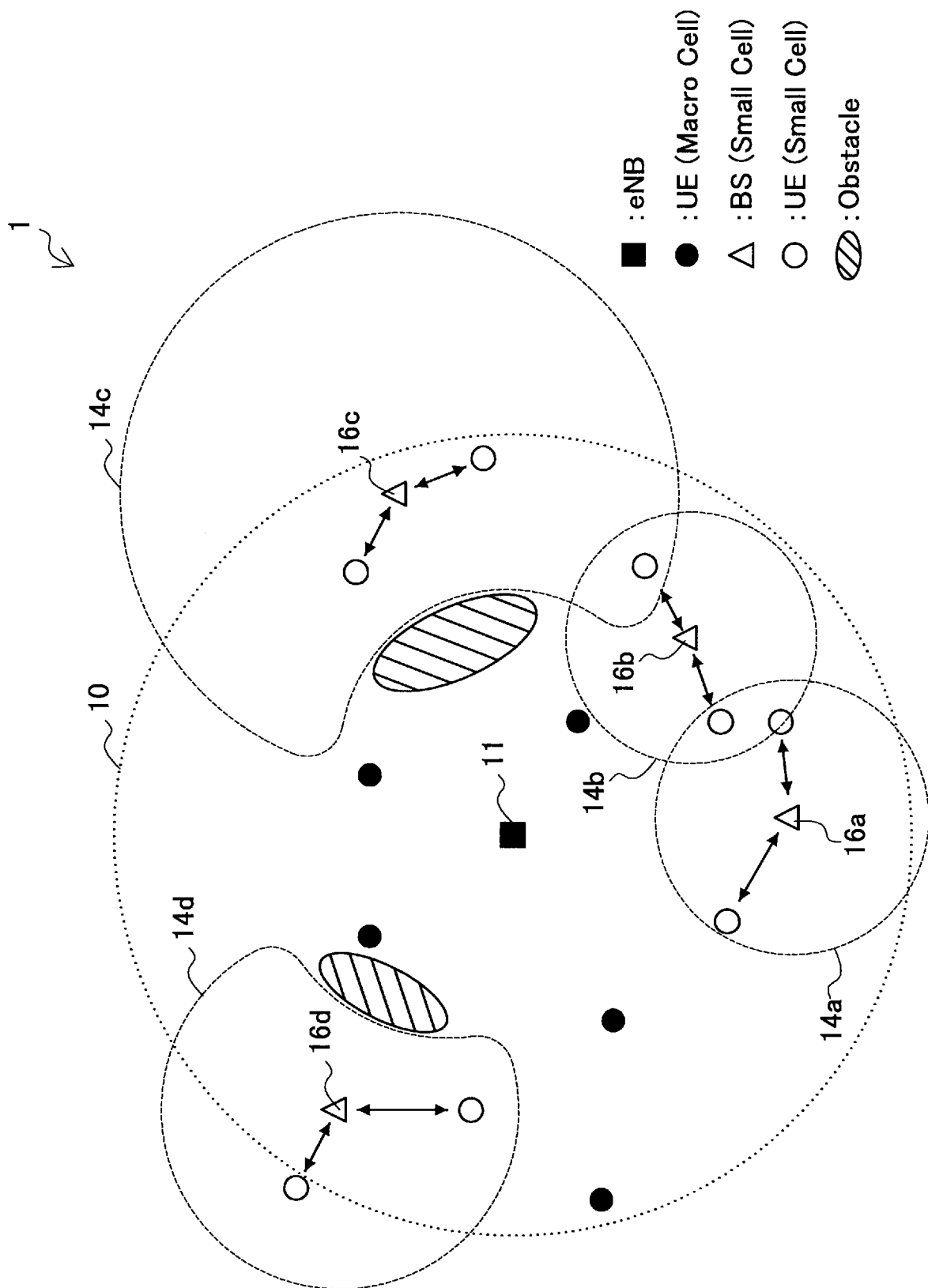
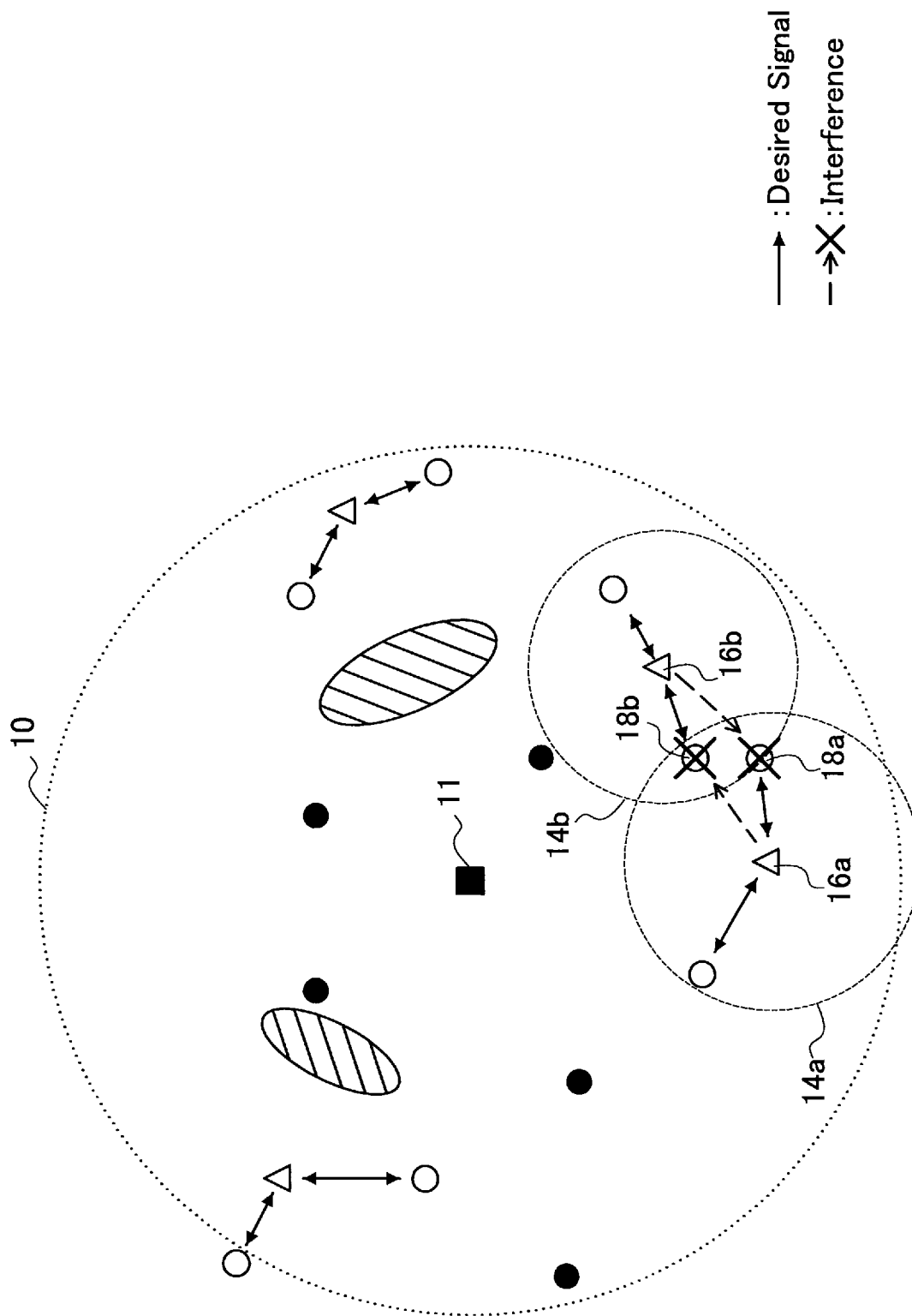


[図1]

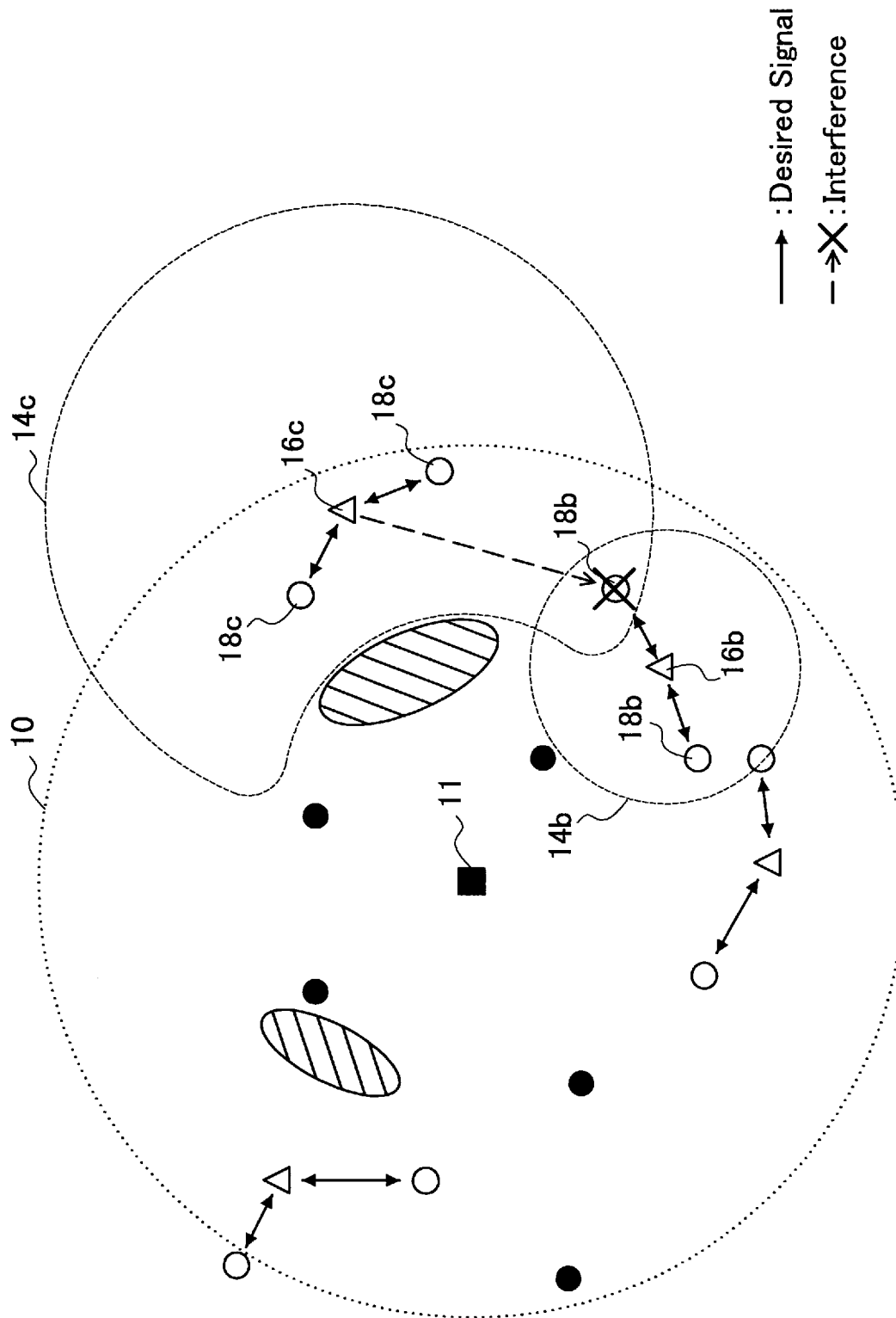


[図2A]



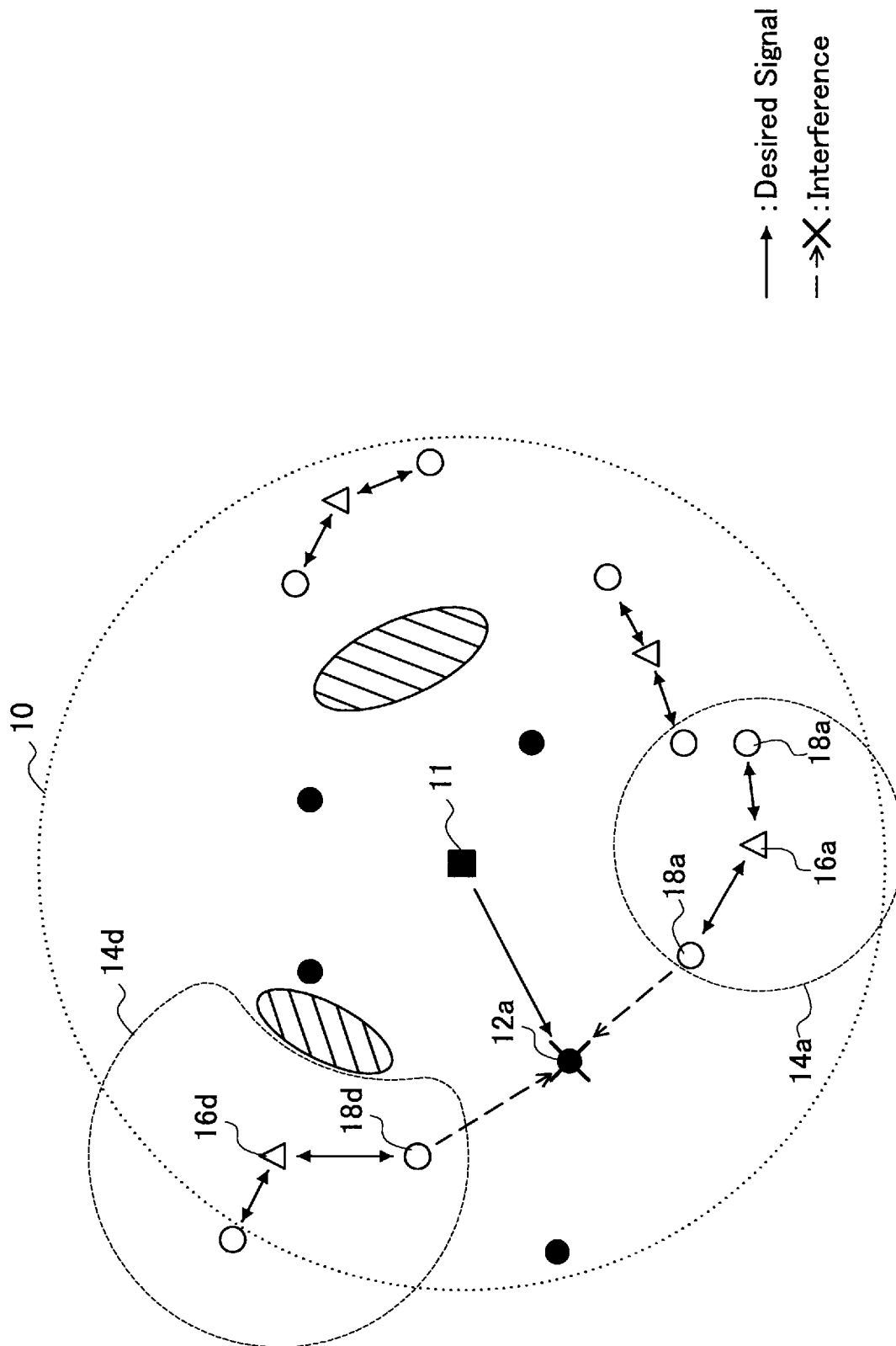
干渉ケースA: スモールセル間の双方向的干渉

[図2B]



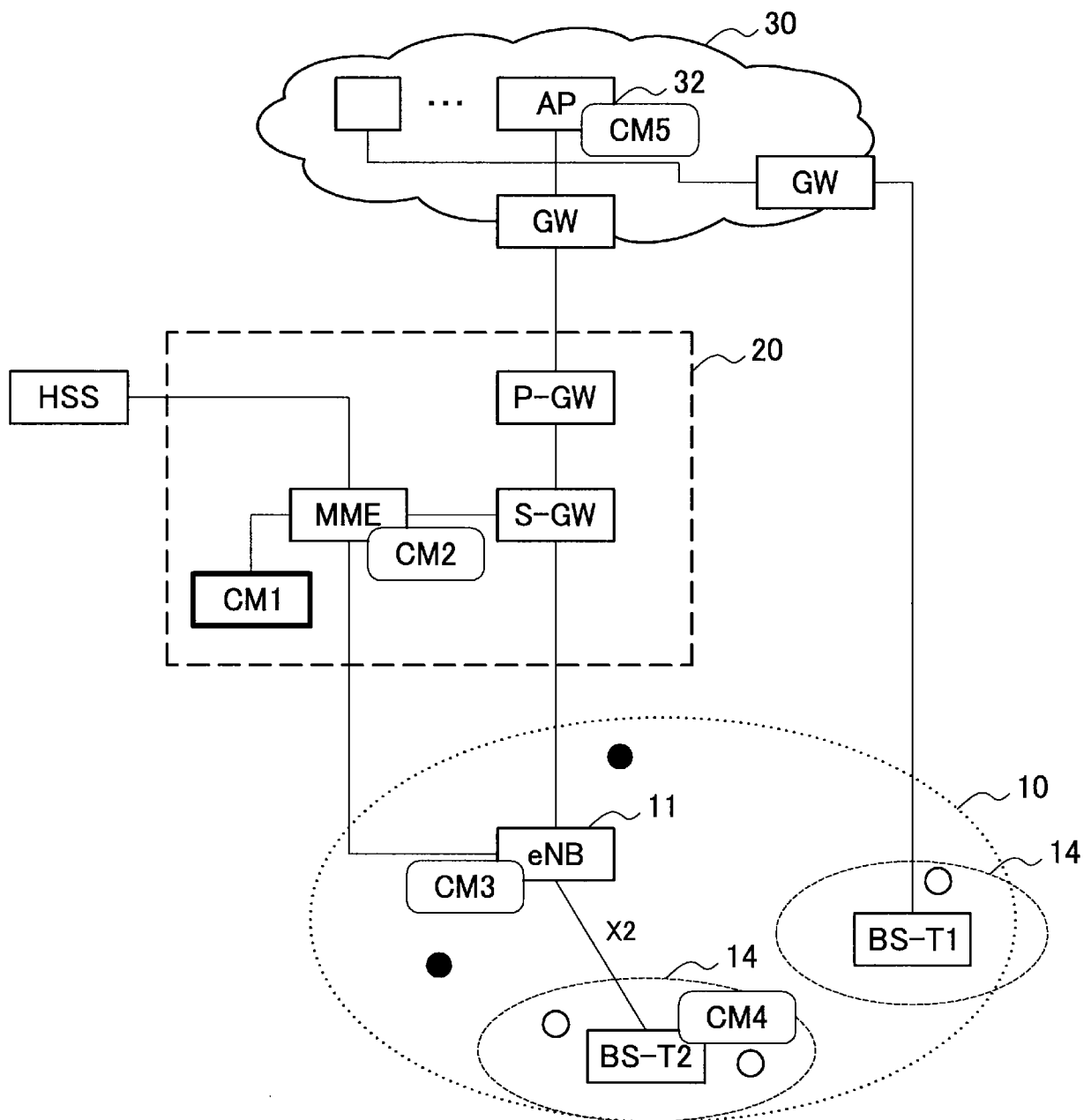
干渉ケースB: スモールセル間の一方向的干渉

[図2C]

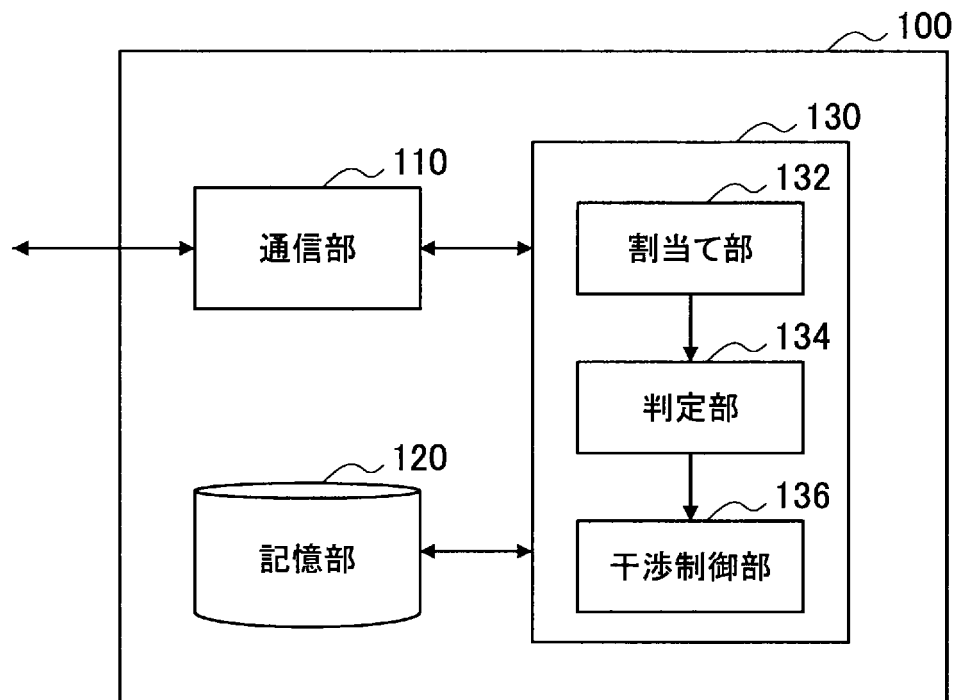


干渉ケースC: マクロセル端末への累積的干渉

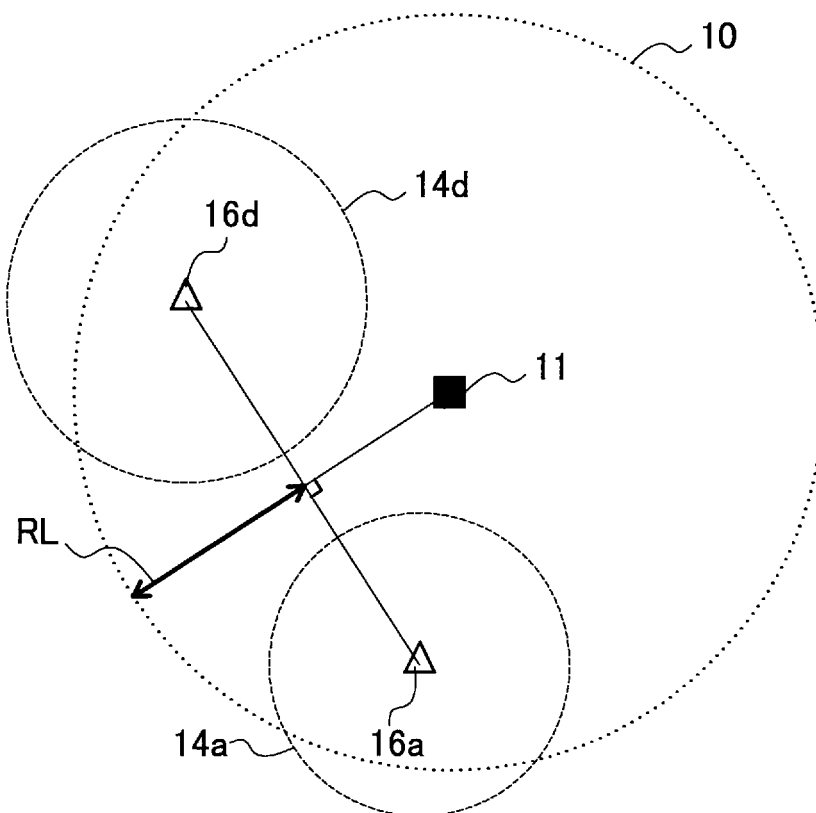
[図3]



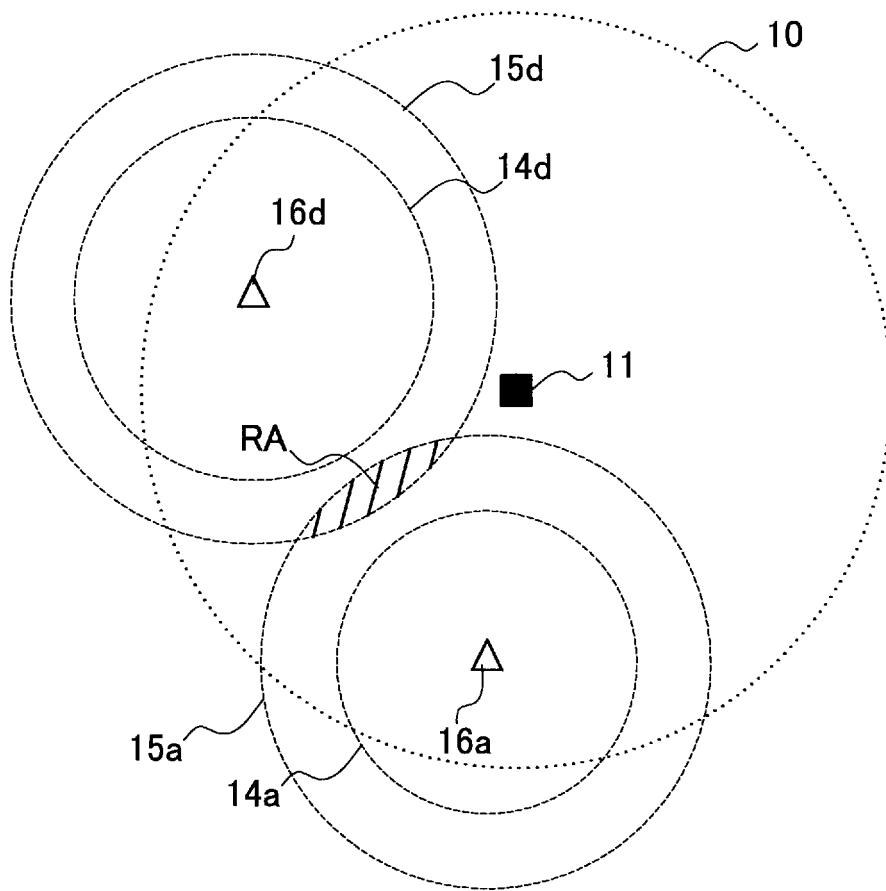
[図4]



[図5A]



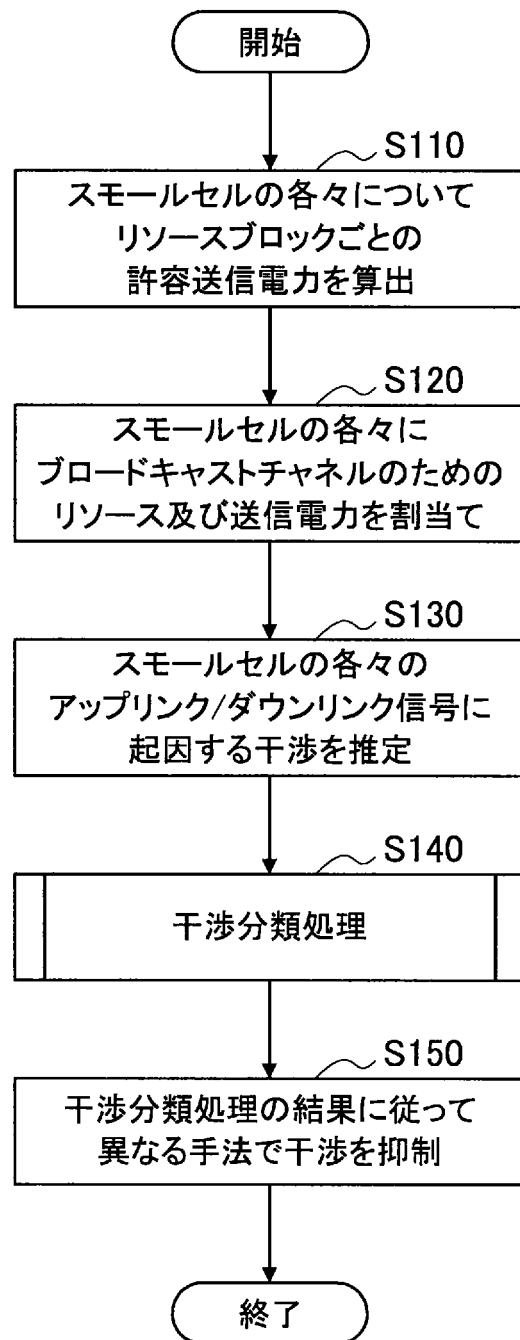
[図5B]



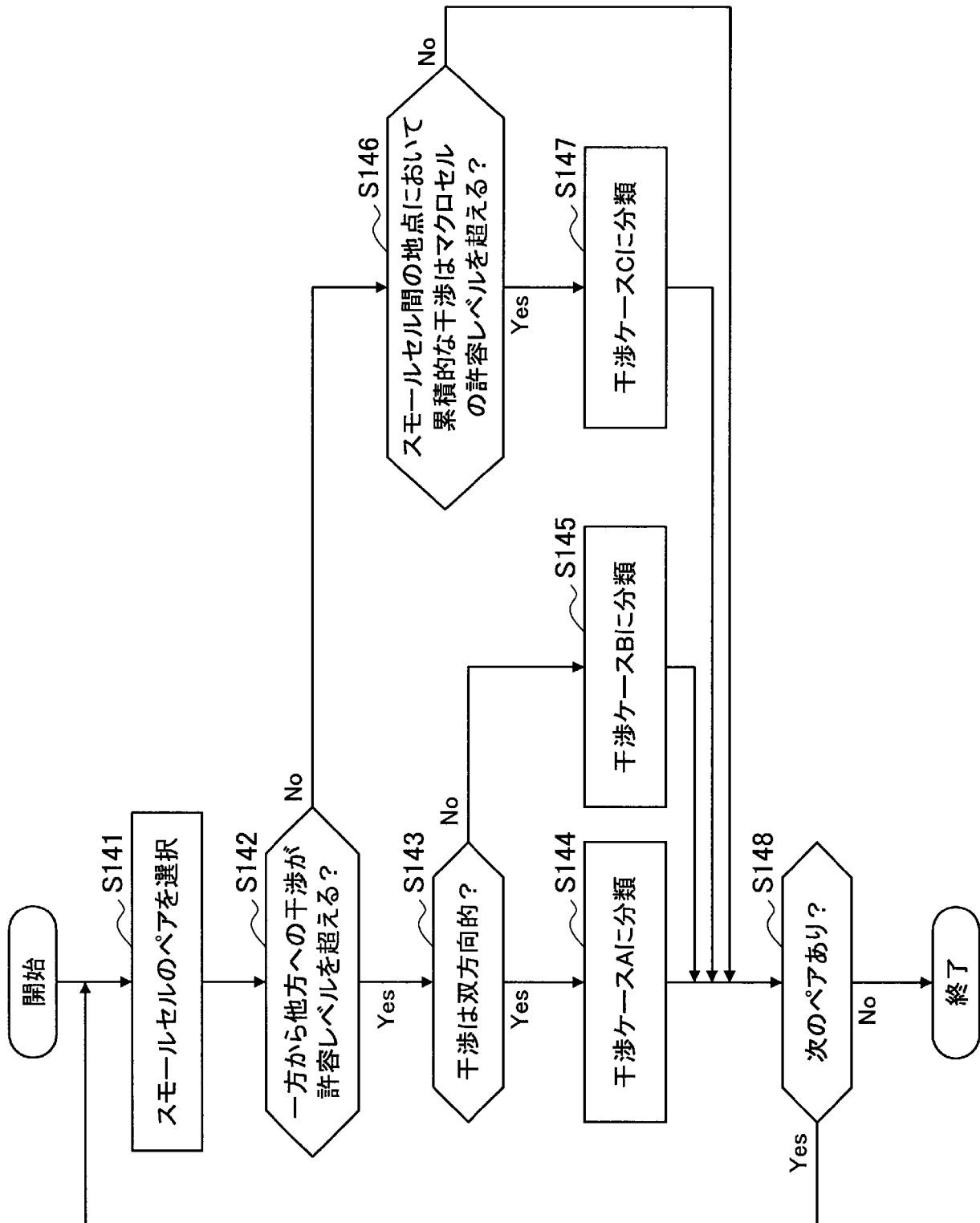
[図6]

干渉 ケース	分類条件	干渉制御方式の例
A	・許容レベルを超える干渉が生じる リソースの割合が閾値以上 ・干渉が双方向的	・ラウンドロビン方式でのリソース配分 ・優先順位付きリソース配分
B	・許容レベルを超える干渉が生じる リソースの割合が閾値以上 ・干渉が一方向的	・与干渉側の電力を減少 ・スケジューリングを制限
C	・マクロセルの許容レベルを超える 累積的な干渉を引き起こす	・マクロセルの信号の耐干渉性能を増加 ・与干渉側のスケジューリングを制限

[図7]



[図8]



[図9]

